

東北中学校体育連盟 設立 7 0 周年記念大会
令和 7 年度東北中学校体育大会

第 5 7 回東北中学校水泳競技大会要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、東北の中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主 催 東北中学校体育連盟 東北水泳連合 秋田県教育委員会 秋田市教育委員会
- 3 後 援 東北地区中学校長会 秋田県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
宮城県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会
(公財) 秋田県スポーツ協会 秋田市 (一財) 秋田市スポーツ協会
秋田魁新報社 NHK秋田放送局 A B S 秋田放送 A K T 秋田テレビ
A A B 秋田朝日放送 共同通信社仙台支社
- 4 主 管 秋田県中学校体育連盟 (一社) 秋田県水泳連盟 秋田市中学校体育連盟
秋田市水泳協会
- 5 会 期 令和 7 年 8 月 9 日 (土) ～ 1 1 日 (月)

【日 程】

9 日 (土)	9 : 3 0	開会式
	1 0 : 0 0	第 1 日目競技
1 0 日 (日)	9 : 3 0	第 2 日目競技
1 1 日 (月)	9 : 3 0	第 3 日目競技
	1 4 : 4 5	閉会式

【競技順】

第 1 日目	8 月 9 日 (土)	開会式 9:30	競技開始 10:00
1. 女子	50m 自由形	予選	9. 女子 800m 自由形 T 決勝
2. 男子	50m 自由形	予選	10. 男子 1500m 自由形 T 決勝
3. 女子	400m 個人メドレー	予選	11. 女子 50m 自由形 決勝
4. 男子	400m 個人メドレー	予選	12. 男子 50m 自由形 決勝
5. 女子	200m 平泳ぎ	予選	13. 女子 400m 個人メドレー 決勝
6. 男子	200m 平泳ぎ	予選	14. 男子 400m 個人メドレー 決勝
7. 女子	4×100m フリーリレー	予選	15. 女子 200m 平泳ぎ 決勝
8. 男子	4×100m フリーリレー	予選	16. 男子 200m 平泳ぎ 決勝
第 2 日目	8 月 10 日 (日)	競技開始 9:30	
17. 女子	200m 個人メドレー	予選	29. 女子 200m 個人メドレー 決勝
18. 男子	200m 個人メドレー	予選	30. 男子 200m 個人メドレー 決勝
19. 女子	200m 自由形	予選	31. 女子 200m 自由形 決勝
20. 男子	200m 自由形	予選	32. 男子 200m 自由形 決勝
21. 女子	200m バタフライ	予選	33. 女子 200m バタフライ 決勝
22. 男子	200m バタフライ	予選	34. 男子 200m バタフライ 決勝
23. 女子	200m 背泳ぎ	予選	35. 女子 200m 背泳ぎ 決勝
24. 男子	200m 背泳ぎ	予選	36. 男子 200m 背泳ぎ 決勝
25. 女子	100m 平泳ぎ	予選	37. 女子 100m 平泳ぎ 決勝
26. 男子	100m 平泳ぎ	予選	38. 男子 100m 平泳ぎ 決勝
27. 女子	4×100m メドレーリレー	予選	39. 女子 4×100m フリーリレー 決勝
28. 男子	4×100m メドレーリレー	予選	40. 男子 4×100m フリーリレー 決勝
第 3 日目	8 月 11 日 (月)	競技開始 9:30	閉会式 15:00 (予定)
41. 女子	400m 自由形	予選	49. 女子 400m 自由形 決勝
42. 男子	400m 自由形	予選	50. 男子 400m 自由形 決勝
43. 女子	100m バタフライ	予選	51. 女子 100m バタフライ 決勝
44. 男子	100m バタフライ	予選	52. 男子 100m バタフライ 決勝
45. 女子	100m 自由形	予選	53. 女子 100m 自由形 決勝
46. 男子	100m 自由形	予選	54. 男子 100m 自由形 決勝
47. 女子	100m 背泳ぎ	予選	55. 女子 100m 背泳ぎ 決勝
48. 男子	100m 背泳ぎ	予選	56. 男子 100m 背泳ぎ 決勝
			57. 女子 4×100m メドレーリレー 決勝
			58. 男子 4×100m メドレーリレー 決勝

6 会 場

競技会場、開会式・閉会式会場

秋田県立総合プール

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町砂奴寄 4-6 TEL：018-895-5056

7 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。

※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。

- (2) チーム編成については単独チームによる男女別とする。

- (3) 参加条件については次の通りとする。

- ① 各県大会において4位以内に入賞した個人及びリレーチーム。同着4位の場合は、両者（リレーチーム）ともに出場できる。
② 各県大会の予選・決勝を問わず、下記の標準記録を突破した個人及びリレーチーム。

〈標準記録〉	種 目	男 子	女 子
	50m自由形	26秒24	28秒92
	100m自由形	58秒31	1分02秒86
	200m自由形	2分07秒82	2分17秒29
	400m自由形	4分33秒33	4分48秒68
	800m自由形	—	9分58秒69
	1500m自由形	18分15秒80	—
	100m背泳ぎ	1分06秒52	1分11秒11
	200m背泳ぎ	2分25秒15	2分32秒97
	100m平泳ぎ	1分12秒19	1分19秒23
	200m平泳ぎ	2分35秒89	2分49秒93
	100mバタフライ	1分02秒83	1分08秒85
	200mバタフライ	2分23秒69	2分35秒02
	200m個人メドレー	2分24秒40	2分35秒12
	400m個人メドレー	5分10秒42	5分30秒17
	4×100mフリーリレー	4分04秒04	4分25秒34
	4×100mメドレーリレー	4分31秒80	4分58秒02

※1/100 秒のタイムまで対象とする。

※同タイムも参加できる。

※各県大会は長水路での大会を原則とする。諸事情により、短水路で県大会が行われた場合、50mにつき 0.5 秒のタイムを減算して標準記録とし、予選のランキング表には、各県より提出された公式記録をそのまま取り扱う。

※リレー・メドレーリレーにおける第一泳者の正式時間は、その対象としない。

- (4) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。

- (5) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。

- (6) 参加資格の特例（各種学校等）

- ① 学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

- ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

(ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

- (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- (6) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）
 - ① 地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ② 東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ア 東北大会の参加を認める条件
 - (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - (ウ) 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
 - (カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - (キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加算するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - (エ) 団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）
 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。
 - エ 参加を認めない場合
 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

(7) 拠点校部活動の参加

現行の（公財）日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」の範囲内を原則とし、各県中学校体育連盟に承認され、東北大会出場権を得たチームについては参加を認める。

8 引率者及び監督等

(1) 学校においては、引率者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）に登録できる学校は1校のみであること。

- ① 満20歳以上であること。
- ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
- ③ 次のいずれかに当てはまる者とする。

ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。

イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれか

が主催する研修会を受講している者。

※ここである「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

- (2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入することは認めない。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

- (3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1チームのみであること。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。
- (5) 当該校に部活動がない個人種目については別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。
- (6) コーチ確認書（校長承認書）の提出については専門部の申し合わせ事項による。
- (7) 学校において、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則に当てはまらない状況がある場合は所属県中体連を通して大会実行委員会へ相談すること。

- 9 参加数 (1) 1名2種目以内（リレー種目を除く）。
(2) フリーリレー、メドレーリレーとも、1チーム6名までエントリーできる。

- 10 競技規則 2025年(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

- 11 競技方法 (1) 競技種目

	男子					女子				
自由形	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
背泳ぎ		100	200				100	200		
平泳ぎ		100	200				100	200		
バタフライ		100	200				100	200		
個人メドレー			200	400				200	400	
フリーリレー					4×100					4×100
メドレーリレー					4×100					4×100

- (2) 全種目とも予選は10レーンで実施する。（予選班組は混合分け方式とする。）
- (3) 800m・1500m自由形はタイムレース決勝とし、10レーンで実施する。（単純分け方式とし、全体の出場者数によって8レーンで実施することもある。）
- (4) 決勝は、予選の結果上位8名（8チーム）が出場でき、2名の補欠とする。また、同タイムのため9名（9チーム）以上になった場合は、スイムオフを行わず、抽選により決勝進出者を決定する。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。

- 12 表彰 (1) 授与
① 男女別個人及びリレー種目上位8位まで賞状を授与する。リレー種目は、上位3位までメンバー全員に授与する。
② 入賞者（チーム）においては、賞状受け取り所で賞状を受け取る。
- (2) 表彰
個人またはリレー種目においては、決勝レース後にランキングの電光表示を行い、その後3位まで表彰する。

- 13 参加料 (1) 参加生徒一人2,000円とする。
(2) 参加料の他、大会参加者は熱中症対策費として、参加生徒一人1,000円を参加料と併

せて振り込むこと。

- (3) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金是不行ない。
(4) 参加料・熱中症対策費・プログラム料(申込分)の納入については下記の口座に振り込むこと。なお、振込手数料は参加チームの負担とする。

《インターネット登録締切》	令和7年7月25日(金)まで
《配宿確定》	令和7年7月30日(水)各団体にメールにて案内
《銀行口座振込締切》	令和7年8月5日(火)17:00まで
《振込先》	
【店名】三菱UFJ銀行[0005]	【支店】新東京支店[147]
【預金種目】普通	【口座番号】3318883
【名称】名鉄観光サービス株式会社	ATM表示名: かんていシステム

14 参加申込 (1) 各学校・地域クラブの提出物

別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、下記に申し込むこと。

※校長(代表責任者)の署名押印した原本をPDF化(ただし、フルカラー、300dpi以上に限る)したものを下記アドレスに送信する。

※①～④を1つのPDFファイルにまとめて、Eメールで送信すること。

ファイル名は、先頭をWeb-SWMSYS登録団体番号(半角)にし、続けて団体名とすること。

例)「05H99 大仙市立大曲中学校 東北中学水泳申込.pdf」

- | | |
|--------------------|---------|
| ① 申込一覧表(様式A) | 男女各1部 |
| ② 各種申込書(様式B-1) | 1部 |
| ③ 参加料等明細領収書(様式B-2) | 1部 |
| ④ コーチ確認書(校長承諾書) | 必要な学校のみ |

〈申込締切〉 令和7年7月28日(月)正午 必着

※各県予選会終了後、速やかに申込をお願いします。

〈申込先〉 第57回東北中学校水泳競技大会事務局 担当 小松 真人
E-mail: akitactr.swim@gmail.com

〈各種申込書(様式A・B等)をダウンロードするURL〉

秋田県水泳連盟HP内 秋田県中体連水泳専門部

<https://tohokuswim.net/akita/chutairen.html>

「秋田県中体連水泳専門部」で検索してください。



※ただし、リレーの補欠のみの選手は、日本水泳連盟Web-SWMSYSにより7月28日(月)まで登録すること。

(2) 各県委員長の提出物

①②を下記にEメールで送付すること。

- | |
|---------------------|
| ① 各県大会リザルトバックアップデータ |
| ② 標準記録突破者一覧データ |

〈申込締切〉 令和7年7月25日(金)正午 必着

〈申込先〉 第57回東北中学校水泳競技大会事務局 担当 小松 真人
E-mail: akitactr.swim@gmail.com

15 諸会議 監督会議は行わず、紙面による会議とする。

※監督会議資料は、7月31日(木)以降に「秋田県中体連水泳専門部HP」に掲載する。

※監督会議資料については、「秋田県中体連水泳専門部HP」からダウンロード(印刷)したものを熟読の上、大会に参加すること。

東北六県委員長会議 令和7年8月9日(土)13:30～ 秋田県立総合プール 1階役員室

16 宿泊

宿泊要項は別紙とする。大会出場者(引率者・監督・コーチ・選手)の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

17 その他 (1) プールの開場時刻および練習会場と期日・時間

	8月8日(前日)	8月9日(1日目)	8月10日(2日目)	8月11日(3日目)
チーム受付	12:30～16:00	7:20～15:00	7:20～15:00	7:20～12:00
開場時間	13:00	7:30	7:30	7:30
メインプール (50m)	13:00～16:45	7:30～9:15 競技終了～45分 公式スタート練習 8:45～9:10	7:30～9:15 競技終了～45分 公式スタート練習 8:45～9:10	7:30～9:15 競技終了 公式スタート練習 8:45～9:10
サブプール (25m)	13:00～16:45	7:30～17:00	7:30～17:00	7:30～ 競技終了～45分

- (2) 写真・ビデオ撮影に関して、撮影許可証等で取り扱わないものとするが、大会事務局が公序良俗に反する行為と判断した場合は、然るべき対応を取るものとする。
- (3) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は健康保険証（マイナンバーカード）を持参することが望ましい。
- (4) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。
- (5) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校（チーム）名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (6) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (7) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「秋田県中体連水泳専門部 HP【<https://tohokuswim.net/akita/chutairen.html>】」を用いて行う。
- (8) 大会参加申込締切後の7月30日（水）にランキングを「秋田県中体連水泳専門部 HP」に公開する。7月30日（水）15:00以降にプログラムを発注するため、選手・担当教諭・顧問・クラブ責任者はランキングを確認し、間違いなどがあつた場合には、担当教諭・顧問・クラブ責任者が下記連絡先に速やかにEメールと電話で報告すること。

18 連絡先

秋田県中学校体育連盟水泳専門部委員長 小松 真人
〒014-0016 秋田県大仙市若竹町 7-17
TEL : 0187-63-2222 FAX : 0187-63-2221 （大仙市立大曲中学校）
E-mail : akitactr.swim@gmail.com
※プログラムの訂正以外の大会に関する問い合わせは、必ず各県中体連水泳専門部委員長を通して行うこと。（出場するチームや保護者等が個々に問い合わせをしない。）